

楽しみ方

1

工場見学

『北のチョコレート工場&店舗 2door』は、南部せんべいの老舗である(株)小松製菓が2016年10月に開いた工場兼店舗。店名は地元・二戸(2つの戸)にかけて付けられました。

ここでは落花生の南部せんべいを砕いてチョコレートをコーティングした『チョコ南部』などのチョコレート商品を製造しており、その工程を窓ガラス越しに見学できます。実はこの窓ガラスがポイントの一つ。博物館などで使用される透明度が特に高いガラスで、中の様子がとてもクリアに見えるのです。

また、工場内の作業が休みの日でも、工程を説明したかわいらしいイラストや録画モニターで、商品ができるまでの流れを知ることができます。



窓ガラス越しに作業を見学できるチョコレート工場。このガラスを導入した店舗は、全国初とのこと

楽しみ方

2

買い物

同店のチョコレート商品は、すべて南部せんべいを使ったもの。ガーナやブラジルなど数カ国のカカオ豆を使い分けて作られた、約20種類が並びます。味の監修は、地元・二戸市出身で世界的に活躍しているシヨコラティエ・猿舘英明さん。イチゴ味や抹茶味のチョコレート、「第四のチョコ」

として話題のブルンドチョコレートなどを使ったもの、ナッツやドライフルーツを使用したものなどさまざまあり、見ていただけで目移りします。試食できるものが多いので、食べ比べながら買い物するのも楽しいですよ。



チョコレート商品とともに原料のカカオ豆も陳列し、「チョコレートの世界」を発信



スタッフのイチ押しは同店限定の『南部テリーヌ』(1500円)で、生チョコのようなめらかな口当たりが魅力。手作りのため数に限りがあるので、確実に購入したいならあらかじめ予約したほうが安心です



売り場のこのコーナーも必見! 世界的なチョコレート品評会ICAで銅賞を受賞した『チョコ南部PREMIUM Nanbu Tablet』(2160円)と、その味の特徴や表面の模様、パッケージなどへのこだわりが紹介されています

もうすぐ
バレンタインデーだから...

「2door」で チョコレート

来月はバレンタインデー。最近「本命チョコ」「義理チョコ」「友チョコ」のほか、自分へのご褒美として買う「マイ(自分)チョコ」も増えているそうです。そんなバレンタインデーを前に、チョコレートに囲まれた時間を存分に楽しもうと、二戸市の『北のチョコレート工場&店舗2door』に行ってきました。チョコレート三昧のさまざまな楽しみ方を紹介します。

三昧!



楽しみ方

4

イートインスペース兼カフェ

「購入したチョコレート商品をもので食べたい!」という人は、店内のイートインスペースへ。自動販売機でドリンクを買えば、ゆったりティータイムを過ごすことができます。また、ここはカフェにもなっており、ソフトクリームやショコラショーなどオリジナルのカフェメニューも堪能できます。

カフェメニューの中でも特に人気の『2doorソフト チョコ味』(350円)は、チョコレートの味が濃厚! ウエハースの代わりに南部せんべいが添えてあるのも同店ならではの



楽しみ方

3

手作り体験

売り場で目を引くのが、オリジナルの『チョコ南部』を作る無料体験コーナー。約5cm四方の南部せんべいに小さなチョコレートを1~4個のせ、オーブントースターであたたためたら、せんべいの「耳」で軽やかに混ぜていただきます。チョコレートは5種類あるので、自分好みの味の組み合わせが楽しめます。



体験コーナーではイラスト入りの手順表にしたがって、誰でも簡単に作ることができます

チョコレートは、ミルク・ビター・ストロベリー・抹茶・ホワイトの5種類から選べます



■取材・撮影協力/
北のチョコレート工場&店舗 2door

住所/二戸市石切所字荒瀬65-3 営業時間/10~18時
電話/0195-22-2222 定休日/不定休

※休日の詳細はホームページ(<http://iwateya.co.jp>)を参照のこと
※工場見学は、日・月曜を除く10~16時 ※値段はすべて税込み



楽しみ方

5

Instagram

同店の店づくりのテーマは、「夢」や「ファンタジー」。ヨーロッパをイメージした店内の壁画やイメージキャラクターの人形、かわいらしい装飾などでそれを演出しています。

また、店内にはInstagram用にパネルやフォトプロップス(写真撮影用の小道具)が用意されているので、これらを使ってInstagramを発信する人も多いそうです。



こんな専用ボードとフォトプロップスが用意されているのだから、Instagramを発信しない手はない!?

同店のスタッフと人形たち。ハロウィン期間などは、明るいスタッフが楽しい仮装で迎えてくれます。2月2日・3日開催のイベント「チョコフェス」も請うご期待

